

# 山口県感染症発生週報

(第11週:平成27年3月9日～3月15日)

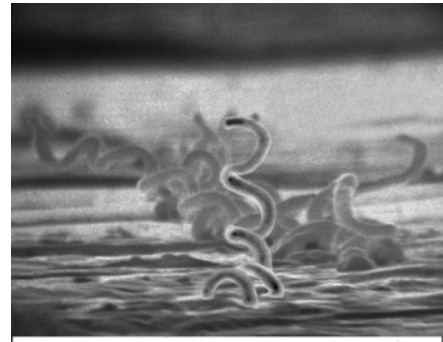
## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核: 2例(下関1、周南1)。

### 【5類感染症】

・梅毒: 第3週 1例(宇部)。



梅毒トレポネーマ

CDC/ Dr. David Cox

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・インフルエンザ: 第10週に警報・注意報レベルの地域はなくなりましたが、山口で増加し、再度注意報レベルとなりました。迅速検査結果は、A型214例、B型102例、25例は臨床診断・型別不明であり、A型は減少傾向ですがB型が増加しています。病原体検査では、今まではA/H3(香港型)とB型(山形系統)が検出されていましたが、第11週の下関の検体から、今シーズン初めて、A/H1pdm09が検出されました。[注意報レベル:山口(1週目)]\*

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 萩で増加し警報レベルとなりました。山口でも警報レベルが続いています。[警報レベル:山口(10週目)、萩(1週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	9週	10週	11週	疾患名	9週	10週	11週
インフルエンザ	545	383	341	百日咳	0	1	0
RSウイルス感染症	22	27	26	ヘルパンギーナ	0	0	0
咽頭結膜熱	6	9	7	流行性耳下腺炎	2	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	167	156	214	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	464	401	465	流行性角結膜炎	2	2	0
水痘	34	41	30	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	10	4	10	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	3	6	マイコプラズマ肺炎	3	1	1
突発性発しん	32	37	34	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	1	1

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	43	60	24	66	28	85	29	2	4	341
RSウイルス感染症	22	3	0	0	0	0	0	1	0	26
咽頭結膜熱	2	1	0	1	1	0	2	0	0	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	2	2	40	6	71	24	4	24	214
感染性胃腸炎	119	54	2	127	25	56	51	10	21	465
水痘	4	1	0	7	2	9	7	0	0	30
手足口病	0	0	2	7	0	0	1	0	0	10
伝染性紅斑	1	0	0	1	0	0	3	0	1	6
突発性発しん	7	5	2	6	4	7	2	0	1	34
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1